



関西電力は、「安全対策」
 工事を終えた40年超えの老
 朽原発高浜1、2号機、美浜
 3号機をうごかそうとしてい
 ます。美浜3号機を来年1月、
 高浜1号機を同3月に再稼働

老朽原発の再稼働 地元同意をさせない闘いを

老朽原発 うごかすな！ ニュース

第18号

発行・老朽原発うごかすな！
 実行委員会

〔連絡先〕
 090-1965-7102

させる計画です。それに先立
 ち、9月28日には異例のこ
 とですが美浜町の原子力事業
 本部で取締役会を開催しまし
 た。

老朽原発の再稼働には地元
 自治体の議会や首長の同意が
 必要です。関電幹部の金品不
 祥事などの経緯から、「地元
 の理解を得ることがたやすい
 ことではない」との判断が美
 浜町での取締役会の開催になっ
 たと考えられます。それは関
 電の「老朽原発をうごかす決
 意の表明」であり、「地元へ
 の挑戦・恫喝」でもあります。
 現に、美浜3号機の再稼働に
 向けた住民説明会が10月1
 日美浜町の笹田地区で行われ、

再稼働などもつてのほか

その他の地区でも順次行っ
 ています。

関電では、規制委員会の認
 可以降に、認可の過程では想
 定されなかったトラブル、事
 故、不祥事が多発しています。
 配管の損傷や蒸気漏れの頻発、
 死亡事故を含む重大労災事故
 の続発、幹部の金品不祥事と
 その上塗り、行き場のない使
 用済み核燃料の中間貯蔵施設
 の候補地の指定なしなどを見
 るとき、関電への信頼回復な
 どほど遠いものです。それば
 かりか、関電には原発をうご
 かす能力も資格もありません。
 老朽原発の再稼働などもつて
 のほかです。

闘うべきところ！

9・6集会後の9月20日
 の実行委員会では、ニュース
 第16号で既報のように、実
 行委員会は名前を「老朽原発
 うごかすな！実行委員会」と
 して継続することになりました。
 実行委員会を受けた22
 日の実務担当者会議では、リ
 レーデモについて、名称を
 「老朽原発うごかすな！関電
 本店↓美浜200kmリレーデ
 モ」とし、11月23日(月)

9月23日、美浜町議会で 老朽原発うごかすなどの請願を不採択

8月20日に美浜町議会に
 提出した「新型コロナ禍での
 老朽原発運転と再稼働準備工
 事の停止を求める請願書」は、
 9月10日、所管の総務文教
 常任委員会にて、紹介議員の
 ひとりである松下照幸議員が
 請願の主旨説明と賛同理由を
 述べてくださりました。当日
 の傍聴はかきまきませんでした
 が、私たちが傍聴に訪れた9
 月23日の本会議では、委員
 長から請願の審議内容の報告

があり、委員会での賛成、反
 対意見が述べられました。
 賛成意見…①大飯3号機で
 配管の損傷が見つかったが、
 関電は放置したまま再稼働さ
 せようとしている、また定期
 検査が短縮され作業が過密化
 しており、コロナ感染のリス
 クもある。再稼働の関連工事
 を一旦中断するべきだ。②原
 発は配管のかたまりで、あら
 ゆる固有振動数が存在し、地
 震動で破損する危険性を指摘

休)〜12月9日(水)に実
 施することとしました。11
 月23日の出発日は関電本店
 前での出発集会、12月9日
 の最終日は美浜町役場への申
 入れ、関電原子力事業本部を
 包囲する大集会を行うことに
 しています。老朽原発再稼働
 の地元同意をさせない闘いを
 やりぬきましょう。
 (実務担当者 T)

されてきたが対処されておらず危険だ。

反対意見①請願にある油漏れを起こした原発の部位が間違っている。軽微な蒸気漏れなのに恐怖を煽る表現はやるべきである。②関電は全員にPCR検査をしており、現地視察でも確認しているの

で請願に反対。③作業現場でコロナ感染はなく、関電はよくやっている。再稼働は国策であり、請願に反対。反対意見の一人は、関電OBの議員さんのことですが、あまりにトラブルを軽視しており、他の議員も抽象的な印象を語っているに過ぎないと感じました。



美浜町に請願書を提出する高木市議 (8月20日)

採決前の河本猛議員の力こもった賛成討論も及ばず、残念ながら請願は反対多数で否決されました。しかし当日は私や若狭の原発を考える会のみならず以外にも、多くの傍聴があり(関電社員もいたようです)、町長もかなりこちらを意識していたように見えました。

美浜町での関電取締役会を「老朽原発うごかすな！」の声で包囲

9月28日、福井県美浜町の関西電力原子力事業本部で関電取締役会が開催された。この地では初の開催という。

9年半前の福島第一原発事故後、例外中の例外としか国も認めない40年越えの老朽原発の再稼働策動は、来年1月の美浜原発3号機が初となる。そして来年3月の高浜原発1号機、さらに続く同2号機も含め、関電原発マネー問題で非難の的となっている関電にとって、美浜現地での取締役会の開催は再稼働に向けた突

福井県知事も美浜町長も老朽原発の再稼働について、関電の裏金問題を理由に「再稼働を議論する段階にない」と消極的姿勢を示しています。さらに運動の力で、再稼働の同意断念まで追い込みましょう。(高槻市議 高木りゅうた)



関西電力に申し入れ (9月28日)

破口としてのアリバイ作りと位置付けたのであろう。あの福井県知事でさえ、「再稼働に同意できない環境であることにはいささかの変化もない」との趣旨の発言を続けているのだからし

かし、9・6大阪大集会を1600人の参加で開いた「老朽原発うごかすな！実行委員会」の呼びかけに応えた福井や近畿の市民が、「老朽原発うごかすな！」の横断幕や、色とりどりのノボリ・旗をたなびかせて会場前で抗議行動を開始した。関電にとってマスコミ各社を案内したのが災いした。多くの新聞記者が集合し、テレビカメラも配置され、この抗議行動にフラッシュを浴びせた。

地元美浜町議の松下・河本議員、若狭や京阪神の市民が次々にマイクを握る。そこに超デラックスな送迎バスが到着し、榊原定征・新会長(前日本経団連会長・東レ出身)を先頭に事業本部に入場。ビル内での榊原会長のNHKテレビ会見では、「老朽原発うごかすな！」などの表のシュプレヒコールを完全に拾って



美浜町内を「老朽原発うごかすな！」とデモ

時停止申し入れが行われ、秋晴れの若狭路のデモにうっとり、美浜町役場まで約1キロの町内デモ行進を行い、「美浜町は美浜3号機の再稼働に同意するな！町民の声を聞け！」と最後、町役場に向けてシュプレヒコールを行った。

当日午後の榊原会長ら社外取締役と社員との「意見交換会」では、「いつのまにか原発を動かすことが目的となっていた」「原子力部門が世間一般の常識から少しかけ離れている」という声が出たと言(中日新聞9月29日朝刊)。老朽炉廃炉で13年後に若狭から原発全廃だ。

(さいなら原発・びわこネットワーク 稲村守)